

平成14年度 和歌山県文化賞

うめ だ えい こ 梅 田 恵以子

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：大阪府大阪市

生 年：昭和6年

◎業績及び経歴

昭和6年、大阪市に生まれた氏は、幼少の頃から俳句や詩を書くことが好きで常にノートとペンを持ち歩く少女であった。

昭和20年、大阪の戦災で両親のふるさと和歌山に移住。15歳で短歌を始め、帝塚山短期大学を卒業後、「歌集二十一歳」を出版。「日本歌人」同人として活躍していた。昭和29年結婚。多忙な日常生活のため、筆を休めざるを得なかった。

しかし、氏の書くことへの情熱は長きにわたる断筆を許さず、昭和49年の「紀のみちすがら」、昭和53年の「紀の散歩道」を始めとし、最近では平成13年の「みちの記」、平成14年の「紀州を語りつぐ味な味 その風土と人と」まで、和歌山の人、自然、風土などを題材とした随筆集を多数出版し、ふるさと和歌山を全国に発信し続けている。

氏の執筆スタイルの特徴は現場主義である。書く素材を思い付くとすぐさま現地まで足を運び、徹底的に取材をする。こうして県内各地を自らくまなく歩いて書かれた氏の随筆は、読む人を納得させずにはおかない。

また、氏は、昭和57年から「紀州ふるさとの歌づくり」を始める。100余曲に及ぶふるさと賛歌を作詞。この功績により平成2年には作曲の森川隆之氏(平成5年度 文化奨励賞受賞)らとともにサントリー地域文化賞を受賞している。

その他にも県内外各地で開催される講座等で講師やパネリストとして活躍するなど、その活動は多岐にわたり、地域文化振興に対する氏の功績は本県の誇りとするところである。

■現在

テレビ和歌山番組審議会委員

紀の川流域委員会委員

和歌山県郵政行政懇談会委員

■主な表彰歴等

平成2年 サントリー地域文化賞